

中学歴史プリント（過去問類似）

安土桃山時代

名前

得点

/9

問1 現在の京都市伏見区には、「桃山羽柴長吉東町」や「桃山毛利長門西町」のように、かつての武将の氏名や官職名に由来する地名が多く残っています。このような地名が残る背景となった、豊臣秀吉が自身の居城の周囲に家臣や商工業者を住まわせて形成した町を何といいますか。（2023年 鳥取公立入試 類似）

1. 城下町 2. 門前町 3. 宿場町 4. 港町

問2 豊臣秀吉が亡くなった後の政権争いにおいて、徳川家康を中心とする東軍と石田三成を中心とする西軍が、1600年に美濃国（現在の岐阜県）で行った戦いの名称を答えなさい。（2019年 愛媛公立入試 類似）

1. 関ヶ原の戦い 2. 山城国一揆 3. 保元の乱 4. 島原・天草一揆

問3 豊臣秀吉は、刀狩令によって農民から武器を没収するとともに、太閤検地によって耕作者を検地帳に登録しました。これらの政策を通じて、武士と農民の身分を明確に区別した仕組みを何と呼びますか。（2022年 鳥取公立入試 類似）

1. 兵農分離 2. 地租改正 3. 廃藩置県 4. 版籍奉還

問4 桃山文化を代表する文化人である千利休が確立した「わび茶」の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 派手な装飾を避け、質素な空間の中で精神的な深みを追求する作法
2. 金箔を多用した豪華な茶室で、権力者の富を誇示するための作法
3. 大人数が集まり、高価な中国製の器を鑑賞することを目的とした作法
4. 寺院の儀式として、仏教の教えを広めるために行われた作法

問5 織田信長が安土城下に出した法令（定書）の内容について、誤っているものはどれですか。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 座による独占販売を禁止し、商工業者の自由な活動を促した。
2. 城下町を訪れる商人が安心して取引できるよう、借金を帳消しにする「徳政令」を適用しないことを定めた。
3. 城下町での商売にかかる税を免除し、他国からの商人も集まりやすくした。
4. 城下町の商人をすべて「座」に強制的に加入させ、それ以外の者の商売を厳しく禁じた。

問6 近畿地方の大坂（現在の大阪府）を拠点として天下統一を成し遂げ、全国の田畑の面積や収穫量を調査する「太閤検地」や、農民から武器を没収する「刀狩」を行った人物は誰か。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. 豊臣秀吉 2. 織田信長 3. 徳川家康 4. 足利義満

問7 安土桃山時代を象徴する桃山文化は、大規模な城郭建築や金箔を用いた障壁画など、豪壮で華やかな特徴を持っています。このような文化背景の中で千利休が果たした役割について、適切な説明はどれですか。（2022年 秋田県公立入試 類似）

1. 簡素な茶室の中で精神的な静寂を重んじる「わび茶」を大成させた
2. 浮世絵の技法を確立し、庶民の日常生活を色鮮やかに描いた
3. 人形浄瑠璃の脚本を書き、義理人情に厚い町人の物語を広めた
4. 日本独自の国風文化を確立し、かな文字を用いた文学作品を残した

問8 戦国時代の交通と経済に関する記述として、織田信長が行った政策の背景や意図を説明したものとして適切なものはどれですか。当時の軍事・経済的な状況を踏まえて選びなさい。（2022年 山口公立入試 類似）

1. 物資の輸送や家臣との連絡を迅速にするため、道路整備とあわせて交通の障壁を取り除いた。
2. 農民の移動を厳しく制限し、土地に縛り付けることで年貢を確実に徴収しようとした。
3. 外国船が日本各地の港に自由に寄港できるよう、各地の検問をすべて撤廃した。
4. 有力な農民から武器を取り上げて反乱を抑え、農村の秩序を安定させようとした。

問9 15世紀末から17世紀にかけて、ヨーロッパの人々がインドやアメリカ大陸などへの新航路を開拓したことで、世界規模での交易が活発になった時代を何と呼びますか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 大航海時代 2. ルネサンス 3. 産業革命 4. 宗教改革

答え合わせ・解説

問1	答え 1 城下町	戦国時代から安土桃山時代にかけて、大名は自身の居城を防御の拠点とするだけでなく、その周囲に家臣（武士）や商工業者を強制的に住まわせることで、政治・経済の中心地を形成しました。伏見は豊臣秀吉が晩年に拠点とした場所であり、当時の大名屋敷の跡が現代の地名として定着しています。
問2	答え 1 関ヶ原の戦い	豊臣秀吉の死後、五大老の筆頭であった徳川家康が勢力を強めたのに対し、豊臣氏の家臣である石田三成らが対抗したことで発生しました。歴史年表上では1600年の出来事として記され、この戦いに勝利した徳川家康が政治の実権を握り、のちの江戸幕府成立へとつながる決定的な転換点となりました。
問3	答え 1 兵農分離	豊臣秀吉は、農民が一揆を起こすことを防ぎ、また年貢を確実に納めさせるために刀狩を行いました。同時に太閤検地によって農民の権利と納税の義務を確定させたことで、戦う役割の武士と耕作する役割の農民という区別が明確になり、社会の安定化が図られました。
問4	答え 1 派手な装飾を避け、質素な空間の中で精神的な深みを追求する作法	千利休は、それまでの富や権力を誇示するような華美な茶の湯に対し、質素さや静寂を重んじる「わび茶」を完成させました。茶室という狭く簡素な空間で主客が心を通わせることを重視し、日本独自の美意識を形成しました。豊臣秀吉による「黄金の茶室」のような豪華絢爛な文化とは対照的な、精神性を重視した側面が「わび茶」の本質です。
問5	答え 4 城下町の商人をすべて「座」に強制的に加入させ、それ以外の者の商売を厳しく禁じた。	楽市・楽座は「座」の特権を否定する政策であり、商人を座に加入させるのではなく、むしろ座の束縛から解放して自由な競争を促すものでした。また、債務放棄を求める「徳政令」を適用しないと定めた点は、商人が貸し倒れを恐れずに取引を行えるようにするための重要な工夫でした。
問6	答え 1 豊臣秀吉	織田信長の後を継いで全国統一を達成した人物です。大坂城を築いて政治の拠点とし、太閤検地や刀狩を通じて武士と農民の身分を明確に分ける「兵農分離」を推し進め、近世社会の基礎を築きました。
問7	答え 1 簡素な茶室の中で精神的な静寂を重んじる「わび茶」を大成させた	桃山文化は、大名や豪商の富を象徴するような力強く豪華なものですが、千利休はそれとは対照的に、無駄を削ぎ落とした「わび茶」を大成させました。これは茶の湯を通じた精神的な交流や、質素な中にある美しさを追求するものでした。他の選択肢は、江戸時代の文化や平安時代の文化に関する説明です。
問8	答え 1 物資の輸送や家臣との連絡を迅速にするため、道路整備とあわせて交通の障壁を取り除いた。	信長は領国内の道づくりを積極的に進め、それまで各地の勢力が通行料を徴収するために設けていた関所を廃止しました。これにより、商人の自由な往来による経済の活性化だけでなく、戦時における軍隊の移動や家臣との迅速な情報伝達が可能になり、軍事面でも大きな利点を得ることができました。
問9	答え 1 大航海時代	コンパスの普及や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインといったヨーロッパ諸国が海を渡って新たな交易ルートを求めた歴史的動向を指します。これにより、それまで別々だった地域が海路で結ばれ、世界の一体化が始まりました。